



教育目標

- ◎思いやりの心もち 協力し合う子
共感性と社会性、人間関係形成力の育成
- 深く考え 工夫して学習に取り組む子
意欲や思考力、判断力、表現力、主体的に学ぶ態度の育成
- 進んで体をきたえ 自ら生活を築く子
バランスのとれた体力とよりよい生活習慣を身に付ける態度の育成

春新マスコット
キャラクター
「はるごん」



学びに向かう力・人間性等の涵養
他者を尊重し、自ら積極的に課題解決に貢献しようとしている

重点目標
認め合い進んで学び合う学年・学級づくり

生きて働く知識・技能の習得
かかわり方スキルの良さが分かり、これを身に付けて、話し合うことができる

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成
多様な考えを認め、自分の考えを広げたり、深めたりして、他者に伝えることができる

何ができるようになるか 小学校教育の基本 評価を通じた学習指導の改善

何を学ぶか 教育課程の編成

- カリキュラムデザイン
- 特色ある教育の活動の継承と改善
- 視覚的カリキュラム表によるデザイン
- キャリア教育を中核とした生き方教育
- 教科の枠を超えた横断的指導
- 教科書のない今求められている教育の充実(防災・防犯・環境・福祉)

カリキュラム・マネジメントの充実

社会に関われ、社会とつながる教育課程の実施

どのように学ぶか 教育課程の実施

- 授業改善(日々の授業を「主体的・対話的で深い学び」の授業に)
- かかわり方スキルを使った交流型学習
- ICTの日常的な利活用、1人1台iPad、GIGAスクール環境の有効活用
- 読み、書き、聞き、伝える力の育成

実施するために何が必要か

家庭・地域との連携協働

直江津東地域 子育て目標

地域を愛し、自立と共生ができ、
未来を創る子ども
郷土愛・自立・共生・社会力の育成

直江津東地域青少年育成会議
直江津東地域学園運営協議会

- 子どもが
 - ・SSTに基づく温かい言葉かけ
 - ・仲間意識を高めるなかよし班(縦割り班)活動
 - ・日常的な元気な挨拶
 - ・かかわり方スキルを活用した話し方・聞き方
 - ・「学習の約束五か条」の徹底、自主学習の取組
 - ・目標をもった運動への取組、体育カードの活用
 - ・けんこうの日(早寝早起き朝ご飯、メディアコントロール)、生活習慣チェックの取組

家庭で

- ◎家庭での子どもの頑張りを繰り返し賞賛
 - ・家庭での挨拶や家族との会話の充実
 - ・人権教育や、いじめ見逃しゼロスクール集会の参観
 - ・正しい言葉遣いの指導
- ◎家庭学習の時間の確保(学年×10分 ※3学期は+10分)と環境づくり、家庭学習の点検と取組への賞賛
- ◎約束を決め、保護者による子どものメディア使用の把握とチェック
 - ・日常的な外遊びの実施
 - ・正しい箸や食器の持ち方や置き方、食事のマナーのしつけ
 - ・基本的な生活習慣を身に付ける環境整備

地域で

- ・朝の交通安全指導及び挨拶プラス1運動の実施
- ・地域行事での子どもの役割分担と励まし
- ・なかよしウォークのサポート
- ・地域ぐるみでの安全確認
- ・防犯、安全確保を図る地域の組織との連携
- ・人権教育、同和教育の授業やいじめ見逃しゼロスクール集会の参観
- ・読み聞かせ、家庭科、体育、生活科、総合的な学習等のボランティア
- ・地域に子どもが学習できる場や人材を整え、PTA会員に啓発
- ・各地域で夏休みにラジオ体操を行い、大人も参加するとともに子どもをおおいに賞賛
- ・遊び場の整備と見守りや声掛け

学校の指導体制の充実

学習指導

- 主体的な問題解決のある授業づくり(思考力、判断力、表現力)
 - 1 「かかわり方スキル」を意識した交流型学習形態の導入(話す・聞く)
 - 2 表現力の育成を目指す指導(書く)
 - 3 思考力と判断力を高める指導の工夫
- 基礎的・基本的な学習内容の定着(基礎学力)
 - 1 計画的な学習習慣の指導
 - 2 web診断問題、学習指導改善調査、標準学力検査、単元テストの分析・活用
- 家庭学習習慣の育成(主体性)
 - 1 家庭への啓発・連携
 - 2 スタディ&アウトメディアウィークの実施
 - 3 家庭学習の内容と質の向上

豊かな心

- 豊かな心を育む道徳教育の充実
 - 1 人権教育、同和教育の授業実践の充実
 - 2 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる道徳科授業の充実
 - 3 自己や他者の成長を認める振り返りの充実
- よりよい人間関係をつくる取組
 - 1 全校SSEとSSTの実施(注)
 - 2 いじめをしない、させない、見逃さない態度の育成のための全校体制の取組
- 仲間意識の向上を図る取組
 - 1 QU、学級コンサルテーションの実施
 - 2 なかよし班(縦割り班)活動の充実

特別支援教育

子供の発達をどのように支援するか

- 学級づくりや授業づくりの支援
 - 1 持ち込み授業の実施 児童理解の場の設定
 - 2 アカデミックスキル(学習のルールやきまり)、合理的配慮の研修
- 児童の情報把握と特別支援的な教育相談の支援
 - 1 校内委員会、教育相談、各学年の相談にのる学年コーディネーターの活用
- 切れ目のない指導・支援
 - 1 幼・保・小、小・中の引継ぎ
 - 2 直東学園、関係機関との連携

安心して過ごせる場づくりの支援

健康づくり

- 体力づくりの指導と場の充実(運動意欲の向上、体力の向上)
 - 1 めあてをもって取り組む体力づくり
 - 2 体力テストの分析・活用
 - 3 運動する機会の充実
- 健康的な生活習慣の保持増進(自己管理能力、課題を見つけ、改善する子ども)
 - 1 規則正しい生活習慣づくり
 - 2 望ましい食事の取り方とマナーの指導

注 SSE: ソーシャルスキル教育 SST: ソーシャルスキルトレーニング